

法 学 第 6 号

平成 28 年 4 月 1 日

各 私 立 学 校 長 様

(小・中・高・特)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度キャリア教育指導者養成研修の実施について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、貴校において参加を希望される場合は、別紙「推薦名簿」に記入のうえ、平成 28 年 4 月 28 日（木）までに当課あて提出願います。

また、期限までに提出がない場合は、希望なしとして取り扱うことを申し添えます。

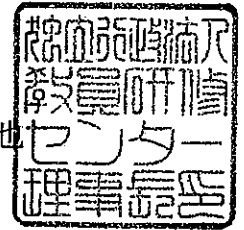
【担当】私学振興担当 中村

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス：AH0007@pref.iwate.jp

各都道府県知事  
附属学校を置く各国立大学法人の長 殿

独立行政法人教員研修センター  
理事長 高岡 信也



(印影印刷)

平成28年度キャリア教育指導者養成研修の実施について (依頼)

日頃より、独立行政法人教員研修センターの研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

標記研修につきまして、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成26年12月27日閣議決定)に基づき、地方創生に資すると考えられる政府関係機関について、地方移転等の提案募集が行われたところ、富山県より、標記研修を当該県で開催したい旨の提案がありました。そこで、第2回研修を別添の実施要項に基づき、富山県で実施することといたしました。

つきましては、受講者の推薦がある場合は、別添の実施要項中「5 受講者(3) 推薦手続」によらず、別紙「推薦名簿」を5月6日(金)までに、電子メールにて、事業部教育課題研修課あてに御提出ください。実施要項、推薦名簿等は、当センターホームページ (<http://www.nctd.go.jp/>) よりダウンロード可能となっております。

なお、本研修は、各地域において、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校への指導・助言等が受講者により行われることを目的としております。貴職におかれましては、本研修の目的を御理解の上、適切な方を御推薦いただくとともに、受講者の成果活用に御配慮いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

受講者には、研修終了1年後に成果活用状況について調査することとしております。

また、女性の更なる活躍が期待されることから、当センターとしては、女性の受講者の一層の増加を目指しています。

各都道府県・国立大学法人におかれましては、女性の積極的な推薦について御配慮願います。

本件連絡先

独立行政法人教員研修センター

事業部教育課題研修課

教育課題第一グループ (鈴木・上島・数見)

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

学術総合センター 11F

TEL:03-4212-8460,8461 FAX:03-4212-8466

E-mail:kyouiku1-1@nctd.go.jp



## 平成28年度キャリア教育指導者養成研修 実施要項

### 1 目的

キャリア教育を担当する指導主事等に対し、発達段階に応じたキャリア教育の在り方、校内外の連携を踏まえたキャリア教育推進のための具体的な手立て、キャリア教育の評価・改善方策について、各学校や地域における研修のマネジメントを推進する指導者として必要な知識等を習得させ、各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や各学校への指導・助言等を行うことのできる指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人教員研修センター、富山県教育委員会

3 共催 文部科学省

### 4 期間・会場

回	期間	会場	都道府県
第1回	平成28年 6月6日(月) ～6月10日(金)	独立行政法人教員研 修センター 〒305-0802 茨城県つくば市 立原3番地	北海道、岩手県、秋田県、福島県、栃木県、 茨城県、東京都、新潟県、石川県、山梨県、 岐阜県、愛知県、滋賀県、大阪府、奈良県、 鳥取県、岡山県、山口県、香川県、高知県、 佐賀県、熊本県、宮崎県、沖縄県
第2回	平成28年 8月29日(月) ～9月2日(金)	パレプラン高志会館 〒930-0018 富山県富山市 千歳町1-3-1	青森県、宮城県、山形県、群馬県、埼玉県、 千葉県、神奈川県、富山県、福井県、長野県、 静岡県、三重県、京都府、兵庫県、和歌山県、 島根県、広島県、徳島県、愛媛県、福岡県、 長崎県、大分県、鹿児島県

※ 第1回、第2回の対象都道府県については、茨城県と富山県は、開催所在地であることから、そのままとするが、他の都道府県は、年度ごとに入れ替える予定である。

### 5 受講者

#### (1) 受講資格

- ・都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者。
- ・小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校並びに特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭であって、各地域において本研修内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者

#### (2) 女性の研修参加の促進

指導的地位における女性の占める割合が高まることが期待されることから、当センターとしては、女性の受講者の一層の増加を目指している。推薦者におかれては、女性の積極的な推薦について御配慮願いたい。

#### (3) 推薦人数

##### 【経営コース】

各都道府県(中核市分を含む。)においては2名以上、各指定都市においては1名以上とする。

##### 【推進コース】

各都道府県(中核市分を含む。)においては2名以上、各指定都市においては1名以上とする。

参加する校種が小学校以外のものは、担当教科（指導主事等にあっては希望教科）を記載すること。

※ 各指定都市については、両コースあわせて3名以上とする。

なお、推薦に当たっては、①指導主事等、②校長・副校長・教頭、③教諭等をそれぞれ1名程度で、小・中・高の全ての校種を含むものとする。

#### (4) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において受講予定者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により、平成28年5月6日（金）までに推薦を行う。

#### (5) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦に基づき、独立行政法人教員研修センターが決定し通知する。

なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては独立行政法人教員研修センターにおいて調整を行う場合がある。

### 6 研修内容 別紙「日程表」のとおりとする。演習や協議については、20名の単位（ユニット）を基本として取り組む

※ 1～3日目、5日目午後：両コース共通

4日目、5日目午前：経営コースと推進コースに分かれて実施

（「地域や行政との協力体制の構築とキャリア教育の創造」は共通）

### 7 各コースの対象及び内容

#### 【経営コース】

（対象）・教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事等  
・校長、副校長、教頭等

（内容） 演習等を通してキャリア教育を域内や校内で推進する上で必要な連携体制の在り方やキャリア教育の評価・改善方策などを協議する。

#### 【推進コース】

（対象）・教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事等  
・主幹教諭、指導教諭、教諭

（内容） 演習等を通して各教科等においてキャリア教育の充実を図るための指導の在り方や工夫、個に対する指導の在り方などを協議する。

### 8 事前課題

演習で使用するため、受講者は事前に次の資料を作成する（別紙様式1、2）。提出方法等詳細については、決定通知の際に連絡する。

(1) キャリア教育を推進する上での課題について、資料を作成する。

(2) 職場見学・職場体験・インターンシップ等の実施に向けた事前指導3時間、事後指導3時間の内容等について、キャリア教育のプログラムを作成する。

なお、当センター、文部科学省及び国立教育政策研究所のホームページ上で公開している次の講義、報告書等を必ず参照し、上記資料を作成する。

#### ○講義（映像配信）

『平成27年度キャリア教育指導者養成研修「キャリア教育の現状と本研修の進め方」』

※視聴のためのID等については、受講者決定の際に、各受講者に対して付与。

#### ○「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（中央教育審議会答申）

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1301877.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1301877.htm)

- 学校が社会と協働して一日も早くすべての児童生徒に充実したキャリア教育を行うために  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/23/12/\\_icsFiles/afieldfile/2011/12/09/1313996\\_01.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/12/_icsFiles/afieldfile/2011/12/09/1313996_01.pdf)
- 中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会 教育課程企画特別部会における論点整理について  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/sonota/1361117.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/sonota/1361117.htm)

#### ○パンフレット

- 『キャリア教育の更なる充実のために』（教育委員会向け）  
[http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/kyouiku\\_career/yakuwari.htm](http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/kyouiku_career/yakuwari.htm)
- 『学校の特色を生かして実践するキャリア教育』  
[http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/23career\\_shiryoku/23career\\_shiryoku.html](http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/23career_shiryoku/23career_shiryoku.html)
- 『キャリア教育をデザインする「今ある教育活動を生かしたキャリア教育」』  
<http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/design-career/design-career.html>
- 『学習意欲の向上を促すキャリア教育について』  
[http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career\\_jittaityousa/career-report\\_pamphlet.htm](http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career_jittaityousa/career-report_pamphlet.htm)
- 『子供たちの「見取り」と教育活動の「点検」－キャリア教育を一步進める評価－』  
[http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career\\_jittaityousa/career-report\\_pamphlet2.htm](http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career_jittaityousa/career-report_pamphlet2.htm)
- 『「語る」「語らせる」「語り合わせる」で変える！キャリア教育』  
[http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career\\_jittaityousa/career-report\\_pamphlet3.htm](http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career_jittaityousa/career-report_pamphlet3.htm)

#### ○手引き

- 『小学校キャリア教育の手引き<改訂版>』  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/career/1293933.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/1293933.htm)
  - 『中学校キャリア教育の手引き』  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/career/1306815.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/1306815.htm)
  - 『高等学校キャリア教育の手引き』  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/career/1312816.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/1312816.htm)
- ※上記の手引きは該当校種手引きが、全ての学校に2部配布してあります。

## 9 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。
- (2) 本研修終了後、受講者アンケート等を行う。また研修終了から一定期間（約1年）経過後に、研修成果の活用について、受講者に対するアンケート調査を行う。
- (3) 本研修における宿泊については次のとおり。
  - ①第1回  
原則として宿泊研修とし、独立行政法人教員研修センター宿泊施設を利用するものとする。
  - ②第2回  
宿泊希望者については、富山県で手配した宿泊先を利用するものとし、受講者各自で富山県あてに申し込みを行い、富山県において宿泊先の割当てを行う。  
なお、研修期間中に「越中八尾 おわら風の盆（9/1～3）」が開催されるため、個人等による宿泊先の確保は極めて困難であり、空きがあっても高い料金が設定されていることがある。  
（※ ホテルの申し込みについては、受講者の決定を通知する際に資料等を送付する。）
- (4) 本年度の第1回の研修及び第2回の研修を連続して、受講を希望する者がいる場合には、受講者推薦前に、教員研修センターまで相談をすること。この場合、特別な事情がある場合は、第2回の1日目～3日目までの研修受講を免除する。

平成28年度 キャリア教育指導者養成研修  
日程表

1日目	9:30	10:00	12:15	13:15	17:00	
第1回 6月6日 (月)	開講式	課題協議 「キャリア教育の現状と本研修の進め方」 ◎目的：キャリア教育が求められている背景とその重要性、実践上の課題等を確認することを通して、本研修の意義について理解する	休息	課題協議・事例発表・協議 「キャリア教育における縦の連携と横の連携の強化に向けて1 ～発達段階に応じたキャリア教育の在り方～」 ◎目的：各学校段階におけるキャリア教育の先進事例から、学校全体で取組を進めるために必要な事例を学ぶとともに、発達段階に応じたキャリア教育の在り方について理解する	休息	
第2回 8月29日 (月)			休息			
2日目	9:00	12:00	13:00	14:15	14:30	17:00
第1回 6月7日 (火)	事例発表・協議 「キャリア教育における縦の連携と横の連携の強化に向けて2 ～校種間連携の方策～」 ◎小・中・高が連携・協力し、系統的なキャリア教育を推進するための具体的な方策について学ぶ	休息	休息	事例発表・協議 「キャリア教育における縦の連携と横の連携の強化に向けて3 ～地域社会と学校の連携推進のために～」 ◎目的：地域や企業と学校の連携を進めるために必要な事例について整理し理解を深めるとともに、課題とその解決方を探る	休息	
第2回 8月30日 (火)						
3日目	9:00	10:30	10:45	17:00		
第1回 6月8日 (水)	課題協議 「キャリアカウンセリングの基盤としてのコミュニケーションスキルの向上」 ◎目的：話す、聞く、観るの3つの視点からコミュニケーションスキルを学ぶことを通じて、教員のコミュニケーション能力向上の重要性について理解を深める	休息	休息	事例発表・協議 「キャリア教育における縦の連携と横の連携の強化に向けて3 ～地域社会と学校の連携推進のために～」 ◎目的：地域や企業と学校の連携を進めるために必要な事例について整理し理解を深めるとともに、課題とその解決方を探る		
第2回 8月31日 (水)						

4日目

第1回 6月9日 (木)	西コース共通	9:00	10:50	11:00	14:50	15:00	17:00
	事例発表・課題協議 「地域や行政との協働体制の構築とキャリア教育の創造」	事例発表・演習 「学校における教育活動全体を通じて行うキャリア教育の展開方策」	休息	休息	休息	課題協議 「PDCAサイクルを踏まえた指導計画等の評価・改善手法」	◎目的：キャリア教育を学校で進めるための計画作りや評価について理解する
第2回 9月1日 (木)	西コース共通	9:00	10:50	11:00	14:50	15:00	17:00
	事例発表・課題協議 「地域や行政との協働体制の構築とキャリア教育の創造」	事例発表・演習 「学校における教育活動全体を通じて行うキャリア教育の展開方策」	休息	休息	休息	課題協議 「PDCAサイクルを踏まえた指導計画等の評価・改善手法」	◎目的：キャリア教育を学校で進めるための計画作りや評価について理解する
	推進コース	11:00					
	演習 「各教科を中心とした効果的なキャリア教育の進め方」						
	◎目的：各教科におけるキャリア教育の展開方策について知識を得るとともに、各教科等の連携の在り方を学ぶ						

5日目

第1回 6月10日 (金)	西コース共通	9:00	11:45	12:45	15:15	15:30	
	事例発表・課題協議 「個別の支援・指導の在り方」	事例発表・演習 「学校における教育活動全体を通じて行うキャリア教育の展開方策」	休息	休息	休息	課題協議 「キャリア教育を推進するリーダーとして一研修講師、企画・運営に向けて」	閉講式
第2回 9月2日 (金)	西コース共通	9:00	11:45	12:45	15:15	15:30	
	事例発表・課題協議 「個別の支援・指導の在り方」	事例発表・演習 「学校における教育活動全体を通じて行うキャリア教育の展開方策」	休息	休息	休息	課題協議 「キャリア教育を推進するリーダーとして一研修講師、企画・運営に向けて」	◎目的：キャリア教育の研修講師となるため、課題を整理し、キャリア教育に関する理解を深める
	◎目的：子どもの変化を見取り、個別的な支援・指導に生かす方策を理解する						

**事前提出資料1**

(「キャリア教育における縦の連携と横の連携の強化に向けて」で使用)

都道府県・指定都市名	所属	職名	氏名	コース	受講者番号

1 それぞれの立場での、キャリア教育の実践の状況

2 それぞれの立場で、キャリア教育を推進する上での課題

注) 分量はA4判片面1枚以内とする。

注) グループ内配布用に本資料を14部印刷して、持参すること。また、演習で必要と思われる補助資料等がある場合は、14部を持参すること。



### 事前提出資料2

(「キャリア教育推進のためのプログラム開発」で使用)

都道府県・指定都市名	所 属	職 名	氏 名	コース	受講者番号

1 児童生徒や地域の実態

2 職場見学・職場体験・インターンシップ等について

①職場見学・職場体験・インターンシップ等の実施上の条件（実施時期、体験する日数、体験の受け入れ先の開拓や募集、受け入れ先との連携等、具体的な内容を簡潔に箇条書きに記すこと。）

②職場見学・職場体験・インターンシップ等の事前指導（3時間）

活動内容	児童生徒の活動	運営上・指導上の留意点 及び【育成したい能力】
1		
2		
3		

③職場見学・職場体験・インターンシップ等の事後指導（3時間）

活動内容	児童生徒の活動	運営上・指導上の留意点 及び【育成したい能力】
1		
2		
3		

3 地域や学校で取り組んでいるキャリア教育の特色

注) 分量はA4判片面4枚以内とする。

注) グループ内配布用に本資料を7部印刷して、持参すること。

注) 児童生徒用学習プリント等を作成している場合はA4判に拡大縮小して添付すること。

## 平成28年度キャリア教育指導者養成研修（第 回）

### 推 薦 名 簿

都道府県市・国立大学・  
学校名等

コース （※注1） 推薦 順位	氏名	フリガナ	年齢 （※注2）	性別	所 属			班分け 希望学 校種 （※注4）	学科 （※注5）	教科 （※注6）	宿泊希望 の有無 （第2回のみ） （※注7）	備考 （※注8）
					名 称	職 名	郵便番号					
経費 コース												
推進 コース												
＜記入例＞												
1	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□□教育委員会□□課	指導主事	000-0000	〇〇市〇〇 〇-〇-00	教育委員会	00-0000-0000	小	
2	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□□市立□□中学校	教諭	000-0000	〇〇市〇〇 〇-〇-00	中学校	00-0000-0000	中	希望しない
3	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□□県立□□高等学校	教頭	000-0000	〇〇市〇〇 〇-〇-00	高等学校	00-0000-0000	高	希望する 希望しない
					担当者氏名				所属郵便番号			
					担当者フリガナ				所属所在地			
					所属電話番号				所属名称			
					所属FAX				e-mailアドレス			

**【記入上の注意】** ※必ずお読み下さい

- 注1) 「推薦順位」欄は、『経営コース』、『推進コース』のコース毎それぞれ推薦順位を記入してください。行が不足する場合は、適時増やしてください。
- 注2) 「年齢」欄は、平成28年4月1日現在で記入してください。
- 注3) 「電話番号」欄には、事前提出課題の確認の際などに、当センターが受講者と直接連絡を取ることができる電話番号を記入してください。
- 注4) 「班分け希望学校種別」欄には、演習班分けのため、演習班分けの際に希望する学校種別（「小」、「中」、「高」のいずれか）を記入してください。また、指導主事業種についても、演習班分けの際に希望する学校種別（「小」、「中」、「高」のいずれか）を記入してください。
- 注5) 「学種」欄には、演習班分けのため、普通学科を主とする高等学校及び中等教育学校（後期課程）の教員は「高（普）」、専門学科・職業学科を主とする高等学校及び中等教育学校（後期課程）の教員は「高（専）」と記入してください。また、学校種を「高」とした特別支援学校の教員および指導主事等については、演習班分けの際に希望する学校種（「高（普）」、「高（専）」のいずれか）を記入してください。
- 注6) 「教科」欄には、学校種を「中」、「高」とした者の担当教科を記載してください。
- 注7) 「宿泊希望の有無」欄には、第2回研修（富山県開催）受講者のみ、宿泊希望の有無を記入下さい。知人宅等に宿泊される場合は、「希望しない」と記載下さい。なお、第1回研修（茨城県開催）は、原則として、全員宿泊となりますので、記入は不要です。
- 注8) 「備考」欄には、特別支援学校担当の教員は「特別支援学校」と記入してください。

※この名簿は、本研修への受講者推薦に際し使用するものであり、それ以外の目的で使用しません。